

## 新型コロナウイルス感染症患者に対する 医療提供体制強化と医師が延期可能と判断した 入院・手術の一時延期について

愛知県では、新型コロナウイルス感染症がこれまでにない規模で拡大しており、8月25日に国は本県に対して緊急事態宣言を発出しました。

現状では、感染の終息時期が見通せず、このまま感染拡大が継続すると、病床がひっ迫し、必要な医療を提供できなくなることが懸念されます。

県民の皆様の生命を守るためには、新型コロナウイルス感染症に対する医療体制を強化する一方で、通常の救急医療体制を堅持する必要があります。

このため、新型コロナウイルス感染症に対応する病床（重症病床を含む）を確保していただいている新城市民病院に対し、感染状況が落ち着くまでの緊急措置として、新型コロナウイルス感染症以外の疾患による入院・手術のうち、医師が延期可能と判断したものを一時延期していただくようお願いいたしました。

これは救える命を確実に救うためにとらざるを得ない選択であります。

患者の皆様、ご家族の皆様におかれましては、今回の措置の趣旨を御理解の上、御協力くださるようお願いいたします。

2021年8月27日

愛知県知事 大村 秀章